

深刻な子どもの状況

何度も同じようなことを書いたことだろう。子どもの権利条約を批准してから 31 年。条約批准時より子どもをとりまく状況は悪化しているといわざるをえない。

例えば、子どもへの虐待。児童相談所における虐待相談対応件数とその推移は、2022 年度中に、児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は、219,170 件で、過去最多であった。心理的虐待の割合が最も多く、次いで身体的虐待の割合が多い（厚生労働白書）。関係機関の児童虐待防止に対する意識や感度が高まり、関係機関からの通告が増えていることがあげられる、と厚労省は分析している。児童虐待防止法ができていながらもかからずである。虐待者への罰則強化や支援など、法にもっと強力なしくみが必要である。

例えば、いじめ。小・中・高等学校および特別支援学校におけるいじめの認知件数は、732,568 件（前年度 681,948 件）であり、前年度から 50620 件（7.4%）増加。認知件数は新型コロナウイルス感染症の影響で一旦減少したが、過去最多となった。増加の背景として、いじめ防止対策推進法におけるいじめの定義やいじめの積極的な認知に対する理解が広がったことや、アンケートや教育相談の充実などによる児童生徒に対する見取りの精緻化、SNS 等のネット上のいじめの積極的な認知が進んだことなどが考えられる。初期段階にいじめを認知し早期対応をおこなったことや、学校がいじめ対策等による組織的な対応をおこなった結果、いじめが一定数解消できていると考えられる。一方、SNS 上のいじめなどの見えづらく解消が確認しにくい事案の増加や、安易にいじめを解消したとせず丁寧に取り組んでいる傾向も考えられる、と文科省は分析している。いじめ防止対策推進法ができていながらもかわらずである。数ではなく、いじめは犯罪であるという機運を高めることが重要であろう。

例えば、不登校。小・中学校における不登校児童生徒数は 346,482 人（前年度 299,048 人）であり、前年度から 47,434 人増加し、過去最多となった（文部科学省）。児童・生徒に占める不登校児童生徒の割合は 3.7%であった。中学生で 100 人うち約 7 人が不登校の状況という状況である。増加の背景として、児童生徒の休養の必要性を明示した「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」の趣旨の浸透等による保護者の学校に対する意識の変化、コロナ禍の影響による登校意欲の低下、特別な配慮

を必要とする児童生徒に対する早期からの適切な指導や必要な支援に課題があったことなどが考えられる、と文科省は分析している。法で、いじめなどがある場合は学校へ無理に行かなくとも良いことや、最近その意味が認識されてきた居場所の確保などを盛り込むべきであろう。

例えば、子どもの自殺。小学生 15 人、中学生 163 人、高校生 349 人だった。国の統計（警察庁）によると、小中高生の自殺者数は 11 年以降、毎年 300 人を超えている。コロナ禍に突入した 20 年に急増し 499 人となり、以降も高止まりしている。人口動態統計（2023 年）によると、10～30 代の死因はいずれも自殺が最多で、深刻である。

こどもの基本法等の成立

このようななかで、こどもの基本法やこども大綱などが成立し、子ども家庭庁が発足した。国連・子どもの権利委員会から再三指摘されていたにもかかわらず、批准後 30 年もかかってしまった。しかし、この法律の実現が待たれる。法律の上では、子どもの声を聴くことが当たり前になった。まだまだ、実際には実質を伴わない形式的におこなわれていることも多い。しかも、子どもの救済や子どもの法・施策などを権利の観点から見る子どものオンブズパーソン・コミッショナーは設置しておらず、子どもの権利委員会の設置など施策の検証のしくみもなく、文科省との連携も不十分という問題もある。とりわけ遅れていると言われている学校との連携のしくみは必要である。こども家庭庁は良くやっているとはいえ、諸課題に追いついていない状況にある。

子ども（の権利）条例の動き

他方で、こども基本法の影響を受けて活発な動きとして子ども（の権利）条例がある。日本国憲法の原則である地方自治からも重要である。問題は、だれが、どういう内容でつくるかということである。子ども・若者を含む市民といかに連携しているか、どういう目的でつくるのか、施策推進や検証のしくみはあるのか、子どもオンブズパーソン・コミッショナーのしくみはあるのかがとりわけ重要である。その時に必要なのは個人の問題にすることなく一個人的モデルではなく、社会の問題—社会的モデルにすることである。

繰り返しになるが、子どもの権利研究の進展が不可欠である。この「子どもの権利研究」が役立つことを願っている。（荒牧重人）